



# 勇払中だより

率先垂範



生徒一人ひとりの個性に応じた「生きる力」の育成をめざして

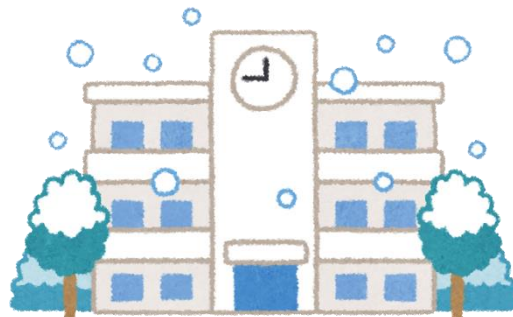
○自ら進んで学習に取り組む生徒の育成 ○自他の生命・人格を尊重できる生徒の育成 ○社会の一員として行動できる生徒の育成

苫小牧市字勇払 132 番地 Tel 0144-56-0329(災害時優先電話) Fax 0144-56-0320

## 2 学期終了 ～ありがとうございました～

苫小牧市立勇払中学校長 山 岸 弘 昇

令和5年も残すところ数日となりました。2学期も大きな事故なく無事に終了することができました。保護者、地域の皆様方のご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございます。今年を振り返りますと、5月に新型コロナウイルスが5類に移行されたことにより、社会生活における様々な制限が緩和されました。学校においても特別な対応をせず、通常の形での教育活動が可能となりました。ただ、コロナ禍での新しい生活様式が定着したことや、GIGA スクール構想の進展により、学校教育にとっては大きな転換期となりました。今後も学校評価等により皆様方からご意見をうかがいながら、学校改善に尽力したいと考えておりますので、引き続きご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。それではよいお年をお迎えください。



## 感染症に注意 ～油断できません。みんなで気をつけましょう～

北海道ではインフルエンザの感染が警報レベルで推移し、苫小牧市においても猛威が衰えず、多くの小中学校で閉鎖の措置が講じられている状況です。しかしながら本校においては、感染者が出ているものの、閉鎖する状況には至っておりません。ただ、現在流行しているインフルエンザウイルスがA型であることから、別の時期にB型もしくはA型に2度罹患するケースもあるのではとニュース等で報じられています。今年度の残り3か月を無事に乗り切るためにも感染予防、健康管理（下記参照）のご協力を引き続きお願いします。



【感染予防を日常に】（北海道保健福祉部感染症対策局作成リーフレットより一部抜粋）

- ・ 予防が大事（手洗い、手指消毒、換気、有症状時のマスク着用、ワクチン接種の検討）
- ・ 無理しない（発熱等の症状があるときは無理せず静養）
- ・ もしもの備え（体調不良に備えて市販の解熱鎮痛剤や日用品の備蓄）

とまごまい 「学びの3か条」

○ゲーム・スマホ8時でセーフ ○3つの習(基礎学習・復習・予習)でレベルアップ ○学年×10+10分でステージクリア

## 勇払の誇り（一部再掲） ～地域の伝統を大切に～

今年、苫小牧市と八王子市が姉妹都市の盟約を結んでから、50周年の節目の年であったことから、各種交流事業が盛んに行われていました。その一つとして、11月16日（木）、「八王子車人形」ワークショップが本校を会場に実施され、多くの地域の皆様方に来校いただき、車人形の魅力と奥深さを生徒の体験活動の参観を通して堪能していただきました。また、翌17日（金）には、文化会館にて「八王子車人形」苫小牧公演が実施され、オープニングアクトとして本校3年生が千人隊踊りを披露いたしました。（先月の学校便りでも紹介いたしました）



ご存じの通り、勇払地区はその昔、江戸幕府の命を受けた八王子千人同心が、北方の警備と開拓を目的に海を渡り、勇払に上陸して会所を開いたことから「苫小牧発祥の地」と言われています。後年、勇払に入植した先人たちの貢献や労苦を伝えるために千人隊踊りが創始され、現在でも学校運営協議会、自治会、芸能保存会の皆様のご協力により、

中学校で伝承活動が継続しています。千人隊踊りは勇払中学校を語る上での代名詞にもなっています。こうした経験は**勇払中学校に在籍しているからこそできること**です。また、10年に一度の頻度で訪れる周年行事に当事者として立ち会う機会は滅多にありません。

今回、出演依頼を受けた3年生は、事の重大性を十分に認識していましたので、本番直前はかなり緊張した様子でした。しかし、いざ始まってみると真剣な眼差しで一糸乱れぬ演舞を披露し、重責をしっかりと果たしていました。演舞が終わり、控室に戻った3年生の表情は非常に晴れやかで誇らしげでした。また、**勇払地区の一員として「やりきったぞ」という達成感**に満ちた目をしていました。



とまこまい「**学びの3か条**」

○ゲーム・スマホ8時でセーフ

○3つの習(基礎学習・復習・予習)でレベルアップ

○学年×10+10分でステージクリア

# 9年間の学び ～小中連携について～

本校はかねてより小学校との連携が盛んに行われております。勇払地区での義務教育9年間の学びの中で、目指す15歳の姿である「勇払の伝統を受け継ぎ、さらに前進する生徒」を合い言葉に小学校の先生方と協力しながら取組を進めています。過日、小中連携事業（学校教育力向上エリア会議）を実施し、本校教員が小学校の授業を参観した後、各部会（学力・体力向上部会、ふるさと・キャリア教育部会、特別支援教育部会）に分かれて今年度の取組の反省と次年度の方向性について協議しました。各部会で実施した主な取組は次の通りです。

## 【学力・体力向上部会】

学習規律の見直し、ICT活用スキル表の作成

→各学年で習得（習慣化）すべき内容について、次年度以降指導を強化していきます

## 【ふるさと・キャリア教育部会】

伝統芸能継承活動（藍の栽培、藍染め）、ゴミ拾い

→小中学校で共同作業することで異学年間交流を深めていきます

## 【特別支援教育部会】

児童生徒へのよりよい支援の方策や小中の円滑な接続

→こども理解を深め、きめ細かな支援ができるよう必要な情報交換を行います

### 《勇払中学校区が育成を目指す資質・能力》

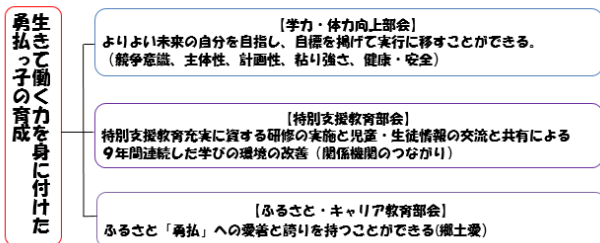
- 学んだことを**活用し実践**する力
- 他者とかかわりの中で**共感し、自律**する力
- 社会や世界の一員として、よりよい生き方を考え、**協働**する力

勇払地区の学校の在り方が議論されていることから、こうした連携をより一層進めていく必要があると考えております。

#### 義務教育9年間で目指す子ども像（「勇払の15歳の子ども像」）

9年間の連続した勇払での学びの中で、知・徳・体の調和のとれた生きる力を身に付けた子どもを育む。勇払小学校の6年間で「目指す子ども像」との関連を十分に留意し、勇払中学校の「目指す生徒像」を「**勇払の15歳の子ども像**」とする。

令和5年度勇払中学校区エリア学校教育力向上会議の重点（目標）



11/30 に開催された学校運営協議会において、各部会代表からそれぞれ今年度の活動内容について説明がありました。協議会の委員からは、勇払地区の子どものたちの学力について質問が出るなど、熱心な質疑応答が行われました。

#### 勇払小学校「目指す児童像」

12歳	自ら考え進んで学習する子	明るく豊かな心の子	健康でねばり強い子
12歳	①人の話をしっかり聞き、最後まで課題に取り組み子 ②反論の考えと比べながら、自分の考えを進んで表現できる子 ③家庭学習の習慣を低学年のうちから身に付ける子	①元気に挨拶や返事、感謝の気持ち可言える明るいい子 ②きまりや約束を守る子 ③反論を大切に、いじめをしない、助け合える思いやりのある子 ④進んで最後まで仕事ができる子	①健康や安全に気を付け、「いのちの大切さ」がわかる子 ②進んで運動に励み、体力づくりに取り組む子 ③生活をよくするために工夫・協力し、粘り強く活動できる子
6歳			

○毎月第1、第3日曜日は「ノーゲームデー」。「NoAction, NoChange!（行動しなければ、変わらない!）」

【とさんごアクトメティアプロジェクト】

# ゲストティーチャーによる箏の授業 ～素敵な音色に癒される～

12月14日(木)、音楽の授業でゲストティーチャーによる「箏」の授業が行われました。講師は学校運営協議会の委員でもあり、職場体験でもお世話になった北上荘の佐々木さんと、ご友人の河上さんのお二人です。なんと、講師のお二人と本校の音楽科教員が同じ流派の門下生とのことで、授業の始まりに3人で合奏を披露してくれました。素敵な音色に、本当に心が癒されました。

生徒たちはこの日までの約1ヵ月間、一生懸命練習を重ねてきました。個別にアドバイスをいただいていた練習した後、全員で合奏。「しっかりと形(姿勢)ができています」とお褒めの言葉をいただきました。また、授業の最後には、貴重な「十七絃」に直接触れる機会をいただきました。



## SOSの出し方講話 ～悩みは宝物～

12月13日(水)、スクールカウンセラーの近森先生による講話が行われました。事前に行ったアンケートの集計結果をもとに、こころの風船が割れてしまう前に「心の手当て」をすることの大切さをわかりやすくお話してくださいました。「体と心はつながっているため、ストレスはこころとからだの両方に現れること。」「自分なりの対処法をまずはやってみる。ダメなら相談!」「聞くときは『心で聴く』こと。」などなど、しんどい時には誰かに話すことでこころの風船が少し膨らみを取り戻せるのではないのでしょうか。 ※SC 近森先生との面談希望は担任または教頭まで



## ご協力ありがとうございました。～赤い羽根共同募金～

前号でも紹介しましたが、10月に開催された「ゆうふつマルシェ」で、生徒会による募金活動が行われました。11月28日(火)には、社会福祉協議会の方が来校し、贈呈式が行われました。式の司会進行も生徒会が担当し、最後まで自分たちの活動として取り組みました。募金総額は12,469円。「地域の人たちのために役立ててほしい」と手渡された募金箱は、募金に協力してくれた方たちの想いがつまっているの、集まった金額以上にずっしりと重かったです。



## \* JANUARY 行事予定

日	曜	日課	相	給食	部活	学 校 行 事	入 試 関 係
1	月				×	元日	駒沢Web出願12/12~1/30 公募事前手続12/11~1/28
2	火				×	年始の休日	
3	水				×	年始の休日	
4	木				×	学校閉庁日	中央(推)出願受付~1/10
5	金				×	学校閉庁日	特別支援学校出願受付 ~1/12
6	土						
7	日					ノーゲームデー	
8	月					成人の日	
9	火						
10	水						
11	木						
12	金					年度末反省会議	
13	土						
14	日						
15	月	3		×	×	始業式(午前) 職員会議(2・3) 定時運動日	
16	火	5	H	○	○	(3年)学年末テスト(5教科) 登校指導③ B組保護者面談	
17	水	5	C	○	○		
18	木	5	H	○	○		
19	金	5	H	○	○	英語技能検定	中央(推)入試 公立出願受付
20	土						
21	日				×	道民家庭の日 ノーゲームデー	
22	月	6	H	○	○		高専募集受付~1/28
23	火	6	H	○	○	専門委員会	
24	水	5		○	×	全体研修⑤ 定時運動日 「勇払地区の学校のあり方」地域説明会	12時まで 中央出願受付~1/30
25	木	6	H	○	○	新入生見学会	
26	金	5	H	○	○	新入生保護者説明会	特別支援学校選考検査 公立出願状況の発表
27	土						
28	日						
29	月	6	H	○	○	中央委員会	公立出願変更受付~2/2
30	火	6	H	○	○		
31	水	5		○	○		駒澤出願書受付 ~2/1 15:00

<C:スクールカウンセラー近森先生、H:心の教室相談員本庄さん>

○毎月第1, 第3日曜日は「ノーゲームデー」。「NoAction, NoChange! (行動しなければ、変わらない!)」

【とさんごアウトメティアプロジェクト】